

2026年2月吉日

受講者各位

公益財団法人 日本卓球協会
指導者養成委員会
委員長 今村邦昭

2026年度 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講習会 「コーチ3」受講者募集について

2026年度公認卓球コーチ3（満26才以上）養成講習会の開催が決定致し、本年度も受講希望者を募集することになりました。

申し込みに際しては、都道府県卓球協会（連盟）を通して申し込んでください。

また、都道府県卓球協会（連盟）の推薦が条件となっておりますので、所属都道府県にご確認いただき、受講条件を満たし、協会（連盟）より推薦が得られた方は申込の程よろしく申し上げます。

※コーチ3受講に望ましい人物

競技力向上を目的とした指導（コーチング）を行うための資格です。実業団等でのコーチングスタッフ及び、各都道府県の全国大会レベルのプレーヤー・チームを指導している方。

1. 専門科目講習会

「コーチ3（公認卓球コーチ）」

会場：バタフライ卓球道場（前期・後期）

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-7-1 電話：03-3314-2111

[アクセス（本社・所沢）](#) | [会社案内](#) | [バタフライ卓球用品](#)

前期（集合講習）

日程：2026年5月29日（金）～ 5月31日（日）

後期（集合講習）

日程：2026年9月11日（金）～ 9月13日（日）

*前・後期の具体的なスケジュールにつきましては、受講が確定されました後にあらためてお知らせいたします。

2. 受講条件

（公財）日本卓球協会登録会員であり、受講年度の4月1日現在満26歳以上で、

次の①～④何かの条件を満たす者

①原則として、コーチ2を取得後、3年以上の指導経験を有する者

- ② 10年以上の指導経験を有し、全国大会出場選手を育成した指導者で都道府県協会(連盟)会長が推薦する者
- ③ 過去5年以内に日本代表として、JTTAが派遣した世界レベルの大会に出場経験がある者
- ④ 日本卓球協会強化本部が推薦する者
(実技科目の免除条件については別途定める)

3. 新カリキュラムについて

2024年度よりカリキュラム変更(※別紙)に伴い、専門科目講習会にて体験実習が必須となります。

- ① 体験実習(国スポ選手選考会又はブロック予選会を見学又は、運営補助)を都道府県卓球協会・連盟へ依頼する。 ※参加手続きについては本人が開催事務局に申請する。
- ② レポート内容について

体験実習レポート修了書(開催県会長印あり)日本卓球協会事務局へPDFにて提出下さい。

テーマ:「運営についての課題とその解決方法(感想含む)」500-600字程度

※極力、当日、主催者に提出

※提出先:日本卓球協会指導者養成委員会事務局メールアドレス

shidousha@jtta.or.jp

指導者養成委員会にて体験実習(10時間分)を評価し、検定試験終了後に合・否を受講者へ報告します。

- ③ 体験実習レポート(修了書) ※別紙

4. その他

* 共通科目カリキュラムは、日本スポーツ協会ホームページをご参照下さい。

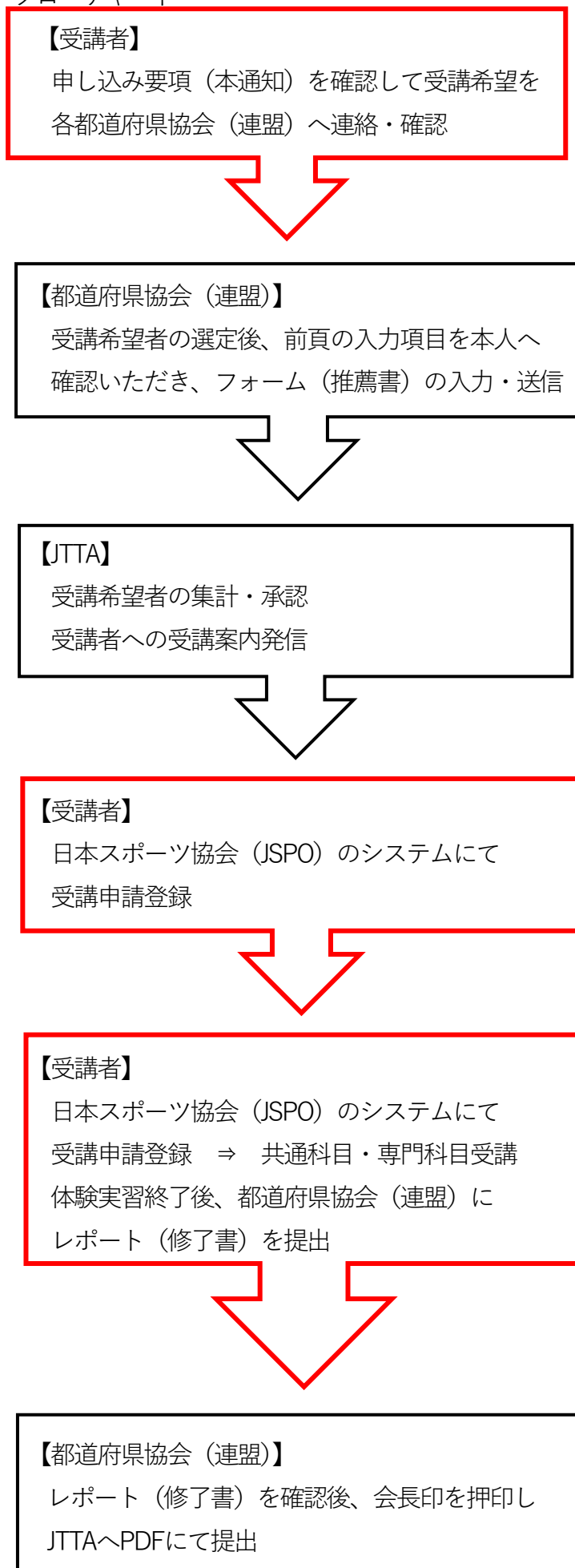
<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid58.html#license>

* 資格取得にあたり、免除申請が行えます。詳細は日本スポーツ協会ホームページをご参照下さい。 <http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/225/Default.aspx>

* 共通科目・専門科目の各講習会は1年で全て受講しなくてはならないということではなく、4年間に全て受講+検定試験合格で資格取得ができます。従って1年目に共通科目、2年目以降に専門科目講習会受講(または逆のパターン)といったことも可能です。但し、卓球専門科目は最初に前期を受講して頂く事が条件となります。

* 共通科目の日程・会場については現時点で発表になっておりません。後日、お申込後に日本スポーツ協会より案内があります。

7. フローチャート



以上